

東京マラソン 2023 チャリティ事業

わくわくウィンターキャンプについて

【本事業をなぜ行うのか】

「誰ひとり取り残さない環境教育を目指して」

日常生活・社会生活を営む上で困難や課題、心配を抱える方々にも目を向け、自分に自信を持って成長し、自らの手で未来を切り開き、より良い社会の担い手となっていけるように、学校教育や家庭教育を補う形で、あるいは医学療法などを補う形で、教育機関、企業やNPOなどは勿論、医療機関など環境教育業界の壁を越えたパートナーとの連携を深めて、大阪における環境教育や体験学習の活動を拡充していきたい。

【本事業の狙い】

「大阪の教育機関や企業、NPO 等との連携・協働」

少子高齢化、都市化が進み、共働きや一人親世帯の増加等、近年の社会変化の中で子ども達が地域で様々な自然体験・社会体験を日常的に積み重ねて成長していくという機会が減少している。近畿圏エリアを中心に、子ども達の健全な成長を支援する自然体験プログラムや体験学習プログラムを大阪の団体と一緒に実施する。

「環境教育業界の壁を越えたパートナーとの連携・協働」

日常生活・社会生活を営む上で困難や課題、心配を抱える大阪在住の方々を対象に、学校教育や家庭教育を補う形で、あるいは医学療法などを補う形で、教育機関、企業やNPOなどは勿論、医療機関など環境教育業界の壁を越えたパートナーとの連携を深めて、自然の魅力・恵み・癒しなどを体感いただけるような環境教育プログラム、あるいは将来のために学ぶ意欲を喚起するような体験学習プログラムを実施する。

【キャンプ事業「わくわくウィンターキャンプ」】

主催：公益社団法人日本環境教育フォーラム

指導主管：大阪体育大学野外活動部

日程：2023年1月28日(土)-29日(日)1泊2日

場所：大阪府立少年自然の家(大阪府貝塚市)

<https://shizen.osaka-yha.or.jp/>

内容：アイスブレイク、野外レクリエーション、野外炊事、キャンプファイヤー、ハイキング

対象：ひとり親家庭の小学生1年生～6年生

参加費：無料

移動：現地集合または、天王寺駅よりチャーターバス

定員：30名程度

講師：大阪体育大学体育学部 講師 徳田真彦

スタッフ：大阪体育大学野外活動部 約20名

